



島を愛する8人の声でレコーディング 地島小学校創立150周年記念ソング

2月5日(木)、地島小学校の児童8人が、レコーディングスタジオで創立150周年を記念したオリジナルソングのレコーディングを行います。

地島小学校は、美しい自然に囲まれた離島に位置し、現在児童数8人という小規模ながら、島民と共に歩み続けてきた歴史を有します。150年を節目として、子どもたちは「島への感謝を形に残したい」と考えました。

歌詞は子どもたちが島民へのインタビューを通して、「島の楽しみ椿まつり」、「倉瀬展望台の景色」といった島の魅力や日常風景の言葉を選び、作曲家と練習を重ねてきました。

レコーディングしたオリジナルソングは3月14日開催の地島椿まつりで初披露し、以後は地島の大切な歌として歌い継がれる予定です。



《島民へインタビューの様子》



《言葉選びの様子》



《練習の様子》

【オリジナルソングのレコーディング 概要】

日時: 2月5日(木) 10:00~11:30

場所: studio Symphonia (福津市西福間 3-30-16)

内容: オリジナルソングのレコーディング

出席: 地島小学校児童 8名(島内在住3名、離島留学5名)

(株)シンフォニア代表取締役 亀山 みゆき 氏(全体指導・作曲を担当)

【背景】

本プロジェクトは、令和7年3月に実施した地島小学校と(有)チョコレートショップのコラボチョコレートがきっかけです。当時、チョコレートショップの佐野社長は「初めて島を訪れた際、船が見えなくなるまで手を振る子どもたちの姿に心を動かされた」と語り、子どもたちの地島愛や学年を超えて意見を尊重し合う姿勢に共感しました。その思いから、今回の歌づくりのため、作曲家の亀山みゆき氏を紹介し、オリジナルソング制作プロジェクトへと繋がりました。

【問い合わせ先】※ご取材いただける場合は、事前にご連絡ください

宗像市地域教育連携室 担当: 占部 TEL: 0940-36-1169